

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	5. 2
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

項目名称	出願番号	タイプ& レンジス	C 1 0
------	------	--------------	-------

データ形式	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆
	C 4	C 6

内 容	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ : 西暦年
	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆ : 番 号 (右詰・前0)
	出願番号の番号体系は別紙参照。

備 考	1. 出願番号・公開番号・公表番号・公告番号は、すべて同形式。
	2. 商標の回復番号の場合、Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ は0000
	N ₁ ~ N ₆ は当該文献の前0付きの登録番号と同値である。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	5. 2
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

出願番号の番号体系 (1 / 2)

出願番号は番号体系により、以下の出願の種類を表現している。

(1) 特許

～1978年

1. 000001～999999 : 国内・通常出願

1979年～1987年

1. 000001～499999 : 国内・通常出願
2. 500001～999999 : P C T 出願

1988年～1990年

1. 000001～499999 : 国内・通常出願 (1990年のみ 400001～499999 電子出願)
2. 500001～699999 : P C T 出願
3. 700001～799999 : 特許権存続期間延長出願
4. 800001～999999 : 協定出願

1991年～

1. 000001～499999 : 国内・通常出願 (電子出願)
2. 500001～699999 : P C T 出願 (2000年～ 電子出願)
3. 700001～799999 : 特許権存続期間延長出願
4. 800001～999999 : 協定出願

(2) 実用新案

～1978年

1. 000001～999999 : 国内・通常出願

1979年～1987年

1. 000001～599999 : 国内・通常出願
2. 600001～999999 : P C T 出願

1988年～1990年

1. 000001～599999 : 国内・通常出願 (1990年のみ 400001～599999 電子出願)
2. 600001～999999 : P C T 出願

1991年～

1. 000001～599999 : 国内・通常出願 (電子出願)
2. 600001～999999 : P C T 出願 (2000年～ 電子出願)

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 1 0	VER	5. 2
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

出願番号の番号体系 (2 / 2)

(3) 意匠

～1996年

1. 000001～ : 通常出願

1997年

1. 000001～049999 : 通常出願 (1997年1月～3月)
2. 050001～ : 通常出願 (1997年4月～12月)

1998年～1999年

1. 000001～ : 通常出願

2000年～

1. 000001～ : 通常出願 (電子出願)

(4) 商標

1976年～1991年

1. 000001～199999 : 通常出願
2. 200001～ : 更新出願

1992年～1996年

1. 000001～699999 : 通常出願
2. 700001～ : 更新出願

1997年

1. 000001～099999 : 通常出願
2. 100001～699999 : 通常出願 (一出願多区分)
3. 700001～749999 : 更新出願
4. 750001～ : 防護更新出願

1998年～1999年

1. 000001～499999 : 通常出願 (一出願多区分)
2. 500001～699999 : 書換申請
3. 700001～ : 防護更新出願

2000年～2003年

1. 000001～349999 : 通常出願 (一出願多区分、電子出願)
2. 350001～399999 : マドリッドプロトコル出願 (整理標準化マドプロ管理番号→B0250)
3. 500001～699999 : 書換申請 (電子出願)
4. 700001～ : 防護更新出願 (電子出願)

2004年～

1. 000001～349999 : 通常出願 (一出願多区分、電子出願)
2. 350001～399999 : マドリッドプロトコル出願 (整理標準化マドプロ管理番号→B0250)
3. 500001～699999 : 書換申請 (電子出願)
4. 700001～799999 : 防護更新出願 (電子出願)
5. 800001～ : 重複登録更新出願 (電子出願)

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 6 0	VER	4. 1		
項目名称	優先権主張番号		タイプ& レンジス	X 4 0 (最大)			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>X 1 ~ X 4 0</td> </tr> <tr> <td>X 4 0</td> </tr> </table>					X 1 ~ X 4 0	X 4 0
X 1 ~ X 4 0							
X 4 0							
内 容	<p>各国別に体系の異なる一連番号。</p> <p>データは最大40桁で、有効桁数分のみで存在する。</p>						
	備 考	<p>「基礎出願番号」「基礎登録番号」も同様。</p>					

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 0 7 0	VER	5. 2				
項目名称	出願人・代理人コード		タイプ& レングス	C n (英字 n=2 or 4 or 6 or 8 英字(8)+ '*' n=9 英数字 n=3 or 4 数字 n=9)					
データ形式	英字	<table border="1"><tr><td>C1C2 ~ C7C8</td></tr><tr><td>C 2 ~ C 8</td></tr></table>	C1C2 ~ C7C8	C 2 ~ C 8	英字(8桁) + '*'	<table border="1"><tr><td>C1C2C3C4C5C6C7C8*</td></tr><tr><td>C 9</td></tr></table>		C1C2C3C4C5C6C7C8*	C 9
C1C2 ~ C7C8									
C 2 ~ C 8									
C1C2C3C4C5C6C7C8*									
C 9									
	英数字	<table border="1"><tr><td>C9N1N2</td></tr><tr><td>C 3</td></tr></table>	C9N1N2	C 3	or	<table border="1"><tr><td>C10N3N4N5</td></tr><tr><td>C 4</td></tr></table>		C10N3N4N5	C 4
C9N1N2									
C 3									
C10N3N4N5									
C 4									
	数字	<table border="1"><tr><td>N6~N14</td></tr><tr><td>C 9</td></tr></table>	N6~N14	C 9					
N6~N14									
C 9									
内 容	<p>(1) 英字で桁数が2、4、6、8桁及び、英字で8桁+ '*' の時、「出願国コード」 英字2桁単位で1カ国の「出願国コード」を示す (コード表 C 0 0 5 0 参照) C1C2 C3C4 C5C6 C7C8 1項目あたり1カ国~4カ国 末尾9桁目の '*' は5カ国目以降が存在している場合に付与される</p>								
	<p>(2) 英数字で桁数が3桁の時、「特許庁・旧出願人コード」 C9 : 数字又は 'A' N1N2 : 数字</p>								
内 容	<p>(3) 英数字で桁数が4桁の時、「特許庁・旧代理人コード」 C10 : 数字又は 'A' ~ 'G' N3N4N5 : 数字</p>								
	<p>(4) 数字で桁数が9桁の時 ① 以下のものは「申請人IDコード」 (コード表 B 0 1 9 0 参照) ・基本情報内、出願人・代理人記事で電子出願のもの ② 上記以外のは、前0を削除した有効桁数分が、「特許庁・旧出願人コード」又は 「特許庁・旧代理人コード」となる。</p>								
備 考	<p>「出願国」コード入力の特許・実用新案のみで、1990年からデータが発生。</p>								

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 0 0	VER	1 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	行服番号	タイプ& レンジス	C 7 又は C 9
------	------	--------------	------------

データ形式	N 1	Y 1 Y 2	N 2 N 3 N 4 N 5	N 6 N 7
	C 1	C 2	C 4	C 2

内 容	N 1	: 元号コード	1 ; 明治
			2 ; 大正
			3 ; 昭和
			4 ; 平成
	Y 1 Y 2	: 和暦年	(右詰・前0)
	N 2 N 3 N 4 N 5	: 一連番号	(4桁・右詰・前0の年間通番)
	N 6 N 7	: 枝番	(最初は不在で、後01～99が付される)

備 考	枝番が存在しない場合には、左詰め7桁構成となる。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 1 0	VER	5. 3
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

項目名称	出訴番号	タイプ& レンジ	X 8
------	------	-------------	-----

データ形式	<table border="1"> <tr> <td>N1</td> <td>Y1Y2</td> <td>X</td> <td>N2N3N4</td> </tr> <tr> <td>C 1</td> <td>C 2</td> <td>X 2</td> <td>C 3</td> </tr> </table>	N1	Y1Y2	X	N2N3N4	C 1	C 2	X 2	C 3
N1	Y1Y2	X	N2N3N4						
C 1	C 2	X 2	C 3						

内 容	N1	: 元号コード	1 ; 明治
			2 ; 大正
			3 ; 昭和
			4 ; 平成
	Y1Y2	: 和暦年	(右詰・前0)
	X	: 出訴区分	ウ ; 地裁
			コ ; 高裁
			ツ ; 最高裁－上告事件
			ヒ ; 最高裁－上告受理事件
	N2N3N4	: 一連番号	(3桁、右詰・前0の年間通番)

備 考	出訴区分は下記2バイト（表記は16進）の形態で提供される
	ウ : <u>8EB3</u>
	コ : <u>8EBA</u>
	ツ : <u>8EC2</u>
	ヒ : <u>8ECB</u>

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 2 0	VER	5. 3
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

審判番号の番号体系 (1 / 2)

番号体系は、審判請求年と審判の種別により、以下の使い分けがなされている。

番号	～平成5年	平成6,7年	平成8年	平成9年	平成10,11年	平成12～15年	平成16年 1月～3月	平成16年 4月～18年	
000001～030,000	査定不服 無効、 訂正、 取消	査定不服、 無効（新実用新案を除く）、 訂正、取消			査定不服				
030,001～035,000					取 消				
035,001～039,000					無効(平成16年3月受付分まで)				
039,001～040,000					訂 正				
040,001～050,000					新実用無効				
050,001～060,000	補 正								
060,001～065,000	判 定							査定不服：国際商標	
065,001～066,000								取 消：国際商標	
066,001～067,000								無 効：国際商標	
067,001～068,000								付与後異議：国際商標	
068,001～069,000								補正却下不服：国際商標	
069,001～069,500								判 定：国際商標	
069,501～069,600								再 審：国際商標	
069,601～069,700								除 斥：国際商標	
069,701～069,800								忌 避：国際商標	
069,801～069,900								証拠保全：国際商標	
069,901～070,000									
070,001～080,000	再 審	付与後異議（特許・旧実用新案）			—				
080,001～085,000	除 斥						無効 (平成16年 4月～)		
085,001～090,000	忌 避								
090,001～095,000	証拠保全	付与後異議（商標）							
095,001～096,000	旧法出願の抗告	再 審							
096,001～097,000		除 斥							
097,001～098,000		忌 避							
098,001～099,000		証拠保全							
099,001～099,999		抗 告							

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 2 0	VER	5. 3
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

審判番号の番号体系 (2 / 2)

番号	平成19年～平成24年	平成25年～
000001～199,999	拒絶査定不服	
200,001～299,999	—	
300,001～349,999	取消	
350,001～389,999	—	
390,001～399,999	訂正	
400,001～409,999	新実用無効	
410,001～499,999	—	
500,001～509,999	補正却下不服	
510,001～599,999	—	
600,001～609,999	判定	
610,001～649,999	—	
650,001～669,999	査定不服：国際商標	
670,001～679,999	取消：国際商標	
680,001～684,999	無効：国際商標	
685,001～689,999	付与後異議：国際商標	
690,001～694,999	補正却下不服：国際商標	
695,001～695,999	判定：国際商標	
696,001～696,999	再審：国際商標	
697,001～697,999	除斥：国際商標	
698,001～698,999	忌避：国際商標	
699,001～699,999	証拠保全：国際商標	
700,001～749,999	—	特許異議申立て
750,001～799,999	—	
800,001～849,999	特・旧実：新々無効	
850,001～879,999	—	
880,001～889,999	意匠：新々無効	
890,001～899,999	商標：新々無効	
900,001～909,999	付与後異議（商標）	
910,001～949,999	—	
950,001～959,999	再審	
960,001～969,999	除斥	
970,001～979,999	忌避	
980,001～989,999	証拠保全	
990,001～999,999	—	

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 3 0	VER	5. 0				
項目名称	出訴事件番号		タイプ& レンジス	C 1 0					
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>Y₁Y₂Y₃Y₄</td> <td>0 N₁N₂N₃N₄N₅</td> </tr> <tr> <td>C 4</td> <td>C 6</td> </tr> </table>					Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	0 N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅	C 4	C 6
Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	0 N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅								
C 4	C 6								

内 容	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ : 西暦年
	0 N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ : 番号 (0は、固定値。5桁、右詰・前0)
	※但し、西暦年 (Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄) が「2005及び2006」のものに関しては、 番号部先頭の「00」を「01」に読み替える。 (知的財産高等裁判所設立に伴い、番号体系が4桁から5桁へ変更されたことによる暫定運用)

備 考	1. 出訴事件番号、上告提起事件番号、上告事件番号、上告受理申立事件番号、上告受理番号、 付带上告事件番号はすべて同形式。
	2. 2000年以降の更新で発生するデータでは、「付带上告事件番号」は提供対象外。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 6 0	VER	5. 3
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

項目名称	意匠分類	タイプ& レンジス	最大10桁
------	------	--------------	-------

データ形式	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C₁C₂C₃C₄C₅</td> <td>D₁D₂D₃</td> </tr> <tr> <td>C 1</td> <td>C 1</td> <td>C 5</td> <td>C 3</td> </tr> </table>				A	B	C ₁ C ₂ C ₃ C ₄ C ₅	D ₁ D ₂ D ₃	C 1	C 1	C 5	C 3
A	B	C ₁ C ₂ C ₃ C ₄ C ₅	D ₁ D ₂ D ₃									
C 1	C 1	C 5	C 3									

内 容	A	: グループ	英字
	B	: 大分類	数字
	C ₁ C ₂ C ₃ C ₄ C ₅	: 小分類	数字・左詰、最大5桁
	D ₁ D ₂ D ₃	: 形態分類／画像意匠分類	英数字・左詰、最大3桁
			D ₁ ; 英字
			D ₂ D ₃ ; 英数字
			小分類及び形態分類／画像意匠分類の値により、構成桁数は変化する。

備 考	形態分類は改正により平成17年1月1日以降の出願日（遡及日、優先権主張日を考慮した日）または公知日を持つ案件には付与されない。
	画像意匠分類は、改正により平成19年4月1日以降の出願日（遡及日を考慮した日）、または平成17年1月1日以降の公知日を持つ案件に付与される。
	*改正による画像意匠分類付与の基準日は、出願日、公知日ともに平成19年4月1日以降であるが、サーチ効率を考慮して、公知日に関してのみ、平成17年1月1日以降の公知日を持つ案件に画像意匠分類が付与される。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 8 0	VER	5. 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

項目名称	決定分類	タイプ& レンジス	タグ省略時、 最大26桁構成
------	------	--------------	-------------------

データ形式	四法	適用法	審級	審判種別	判示事項	結論	分類	訟務
	C 1	C 1	C 1	C 3	C 3	C 3	C 1 3	C 1

内 容	四法	: 数字	(コード表 C 0 0 1 0 参照)
	適用法	: 数字又は英字	(コード表 C 0 5 7 0 参照)
	審級	: 数字	(コード表 C 0 5 8 0 参照)
	審判種別	: 左詰め、最大3桁の数字	(コード表 C 0 4 6 0 参照)
	判示事項	: 左詰め、最大3桁の数字	(コード表 C 0 5 9 0 参照)
	結論	: 左詰め、最大3桁の英字	(コード表 C 0 6 0 0 参照)
	分類	: 特許・実用新案の時、IPCのセクション(C1), クラス(C2), サブクラス(C1)までの全4桁。 意匠の時、意匠分類のグループ(C1), 大分類(C1), 小分類の先頭1桁(C1)までの全3桁。又は、意匠分類のグループ(C1), 大分類(C1), ハイフン[-](C1), 小分類の先頭1桁(C1)までの全4桁、のいずれか。 商標の時、区分(C2)の2桁。多区分では1つのタグに最大6個までの2~12桁。 最初の区分の前の1バイトが法区分、以降は分類。	
	訟務	: 数字	(コード表 C 0 6 1 0 参照)

備考	<p>分類の区分が各6個を超える場合、新たなタグに格納される。</p> <p>2つ目以降のタグには、法区分が存在しない。</p>
----	--

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 1 9 0	VER	3 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

申請人IDコードの説明

項 番	申請人 区分	登録年 (2桁)	シーケンス 番号	チェック デジット (1桁)	付与方法	内 容
1	0	00	10001 ~		初期登録時の番号管理 テーブル	J A P I Oからの移行分 初期登録時に移行
2			0Zxxx		xxxは出願人コードを 割当てる。 但し、先頭1桁が‘A’ の場合Zは1、xの先頭1 桁は0となる。 上記以外Zは0となる	ABCテーブルからの移行分 初期登録時に移行
3	1	00	xxxxx		xxxxxに代理人コード を割当てる	弁理士専用 初期登録時の移行+*電子出願開始後 の付与請求書を含む
4		10	00001 ~		番号管理テーブル	特許業務法人専用 2001年弁理士法改正後の付与請 求、職権登録時により登録
5	2	10	0xxxx		xxxxに代理人コード を割当てる	企業代理人専用 初期登録時に代理人資格が0（一般 人）のものを移行
6		20	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の指定代理人専用 職権登録、付与請求書により登録
7			0xxxx		xxxxに指定代理人 コードを割当てる	*電子出願開始後の指定代理人専用 初期登録時に移行
8		30	10001 ~		番号管理テーブル	*電子出願開始後の弁護士専用 職権登録、付与請求書により登録
9			0xxxx		xxxxに弁護士コード を割当てる	*電子出願開始後の弁護士専用 初期登録時に移行
10		40	00001 ~		番号管理テーブル	弁護士法人専用 2002年4月弁護士法改正後の付 与請求、職権登録により登録（但し、
11	3~4	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	付与請求書による登録
12	5~7	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	職権による登録
13	8	YY	00001 ~		番号管理テーブル YYは西暦年下2桁	大学等における技術に関する経営研 究成果の民間事業者への移転の促進 に関する法律に基づき事業計画書が 承認・認定された技術移転事業者専
14	9	ZZ	00001 ~		番号管理テーブル ZZは都道府県コード	即日出願用 発明協会支部端末からの出願（即日 出願用）、その他

*電子出願：コードINDEX B0010参照のこと

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 3 0	VER	2. 0						
項目名称	ウィーン分類		タイプ& レンジス	C n (n = 4 or 6)							
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>大分類</td> <td>中分類</td> <td>小分類</td> </tr> <tr> <td>C 2</td> <td>C 2</td> <td>C 2</td> </tr> </table>					大分類	中分類	小分類	C 2	C 2	C 2
大分類	中分類	小分類									
C 2	C 2	C 2									
内 容	大分類 : 数字 (0 1 ~ 9 9) 中分類 : 数字 (0 1 ~ 9 9) 小分類 : 数字 (0 1 ~ 9 9) 又は なし										
	備 考	(公報での表記形式)									
(a) 大分類、中分類及び小分類の番号は前ゼロを省略し、ピリオドで分けられる。											
(例) 大分類03、中分類09、小分類10 → 3.9.10											
(b) 分類が複数あるときは、セミコロンにより連続して表記する。											
(例) 大分類03、中分類09、小分類16 と 大分類04、中分類10、小分類17 → 3.9.16;4.10.17											
(c) 小分類の番号が含まれない場合は、小分類は省略される。											
(例) 大分類03、中分類09 と 大分類04、中分類10 → 3.9;4.10											

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 4 0	VER	4 . 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	-------

項目名称	判決分類	タイプ& レンジス	タグ省略時、 最大27桁構成
------	------	--------------	-------------------

データ形式	四法	適用法	審級	審判種別	判示事項	判決結論	分類	訟務
	C 1	C 1	C 1	C 3	C 3	C 4	C 1 3	C 1

内 容	四法	: 数字	(コード表 C 0 0 1 0 参照)
	適用法	: 数字又は英字	(コード表 C 0 5 7 0 参照)
	審級	: 数字	(コード表 C 0 5 8 0 参照)
	審判種別	: 左詰め、最大3桁の数字	(コード表 C 0 4 6 0 参照)
	判示事項	: 左詰め、最大3桁の数字	(コード表 C 0 5 9 0 参照)
	判決結論	: 左詰め、最大4桁の英字	(コード表 C 1 2 3 0 参照)
	分類	: 特許・実用新案の時、IPCのセクション(C1), クラス(C2), サブクラス(C1)までの全4桁。 意匠の時、意匠分類のグループ(C1), 大分類(C1), 小分類の先頭1桁(C1)までの全3桁。 商標の時、区分(C2)の2桁。多区分では最大6個までの2~12桁。 最初の区分の前の1バイトが法区分、以降は分類。	
	訟務	: 数字	(コード表 C 0 6 1 0 参照)

備 考	
--------	--

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 2 5 0	VER	2. 0				
項目名称	整理標準化マドプロ管理番号		タイプ& レンジス	C 1 0					
データ形式	<table border="1"> <tr> <td>Y₁Y₂Y₃Y₄</td> <td>N₁N₂N₃N₄N₅N₆</td> </tr> <tr> <td>C 4</td> <td>C 6</td> </tr> </table>					Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆	C 4	C 6
Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆								
C 4	C 6								

内 容	Y ₁ Y ₂ Y ₃ Y ₄ : 西暦年
	N ₁ N ₂ N ₃ N ₄ N ₅ N ₆ : 番号(350, 001~の連番)

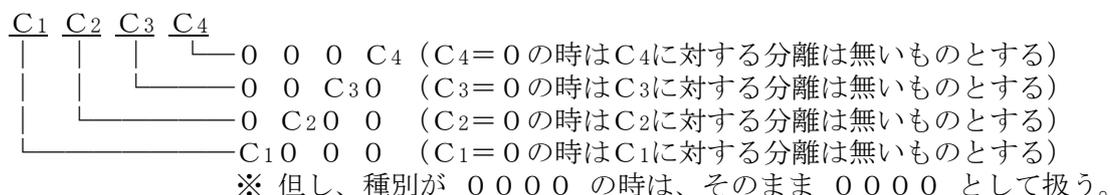
備 考	1. 商標公開情報区分内では、「出願番号<application-number>」として記録される。
	2. 商標見本ファイルの「キー部」にも、「出願番号」として記録される。

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 1 0	VER	3. 0		
項目名称	出願種別、関連種別		タイプ& レンジス	C 4			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>C₁C₂C₃C₄</td> </tr> <tr> <td>C 4</td> </tr> </table>					C ₁ C ₂ C ₃ C ₄	C 4
C ₁ C ₂ C ₃ C ₄							
C 4							
内 容	<hr/> C ₁ C ₂ C ₃ C ₄ → 4桁 <hr/> 各要素C _n は16進数であり 0 ~ 9 及び A ~ F の値である。 よって、出願種別又は関連種別（以下、種別と記載）は 0000 ~ FFFF の範囲となる。 <hr/> 種別は1つ以上の意味を持つ。 （出願種別 → コード表 C0020 参照） （関連種別 → コード表 C0025 参照） <hr/> 種別に対する意味の見方については次紙を参照。 <hr/>						
	備 考	<hr/>					

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 1 0	VER	3. 0
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

種別に対する意味の見方

- ① 各要素間の分離
種別の各要素を下記に従い分離する。



上記基準により分離されることにより1つの種別が複数の種別となり複数の意味を持つことになる。

- ② 1つの要素内の分解
①で分離された各種別のC_nを各々下記基準に従い分解する。

0 → 0	8 → 8
1 → 1	9 → 1, 8
2 → 2	A → 2, 8
3 → 1, 2	B → 1, 2, 8
4 → 4	C → 4, 8
5 → 1, 4	D → 1, 4, 8
6 → 2, 4	E → 2, 4, 8
7 → 1, 2, 4	F → 1, 2, 4, 8

上記基準により分解されることにより1つの要素が複数の要素となり複数の意味を持つことになる。

- ③ ①及び②で分離、分解した各種別、各要素をコード記号として対応する意味をコード表より探す。

【具体例】

商標 出願種別 (0 0 0 0) の場合

- ①より「0 0 0 0」→「0 0 0 0」として扱う
 - ②より「0 0 0 0」→「0 0 0 0」の1つの意味を持つ
 - ③ (コード表C 0 0 2 0) より「0 0 0 0」→「通常」
- ∴ 出願種別 (0 0 0 0) は「通常」の意味を示していることとなる

特許 出願種別 (0 0 0 A) の場合

- ①より「0 0 0 A」→「0 0 0 A」となる
 - ②より「0 0 0 A」→「0 0 0 2」、「0 0 0 8」の2つの意味を持つ
 - ③ (コード表C 0 0 2 0) より「0 0 0 2」→「併合」
 - ③ (コード表C 0 0 2 0) より「0 0 0 8」→「変更」
- ∴ 出願種別 (0 0 0 A) は「併合、変更」の意味を示していることとなる

意匠 出願種別 (0 0 4 4) の場合

- ①より「0 0 4 4」→「0 0 0 4」、「0 0 4 0」に分離される
 - ②より「0 0 0 4」→「0 0 0 4」の1つの意味を持つ
 - ②より「0 0 4 0」→「0 0 4 0」の1つの意味を持つ
 - ③ (コード表C 0 0 2 0) より「0 0 0 4」→「分類」
 - ③ (コード表C 0 0 2 0) より「0 0 4 0」→「類似」
- ∴ 出願種別 (0 0 4 4) は「分類、類似」の意味を示していることとなる

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 4 0	VER	4 . 0		
項目名称	微生物受託番号		タイプ& レンジス	C 1 0 0 (最大)			
データ形式	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">C₁~C₁₀₀</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">C 1 0 0</td> </tr> </table>					C ₁ ~C ₁₀₀	C 1 0 0
C ₁ ~C ₁₀₀							
C 1 0 0							
内 容	<hr/> <p>出願人が微生物の菌株を寄託した受託機関の微生物受託番号。</p> <hr/> <p>左詰め、英数字、最大100桁である。</p> <hr/>						
	備 考	<hr/>					

整理標準化 データ コード表	特殊項目説明表	コード INDEX	B 0 3 5 0	VER	4. 1
----------------------	---------	--------------	-----------	-----	------

項目名称	ウィーン分類図形ターム	タイプ& レンジス	C n (n = 4 or 6 or 8)
------	-------------	--------------	-------------------------

データ形式	大分類	中分類	小分類	細分類
	C 2	C 2	C 2	C 2

内 容	大分類	: 数字 '01' ~ '99'
	中分類	: 数字 '01' ~ '99'
	小分類	: 数字 '01' ~ '99' 又は '00' 又は なし
	細分類	: 数字 '01' ~ '99' 又は なし

備 考	小分類の '00' は小分類がないことと同じ意味をもつ。

